



**沖縄初! 「若旅★授業」を
松城中学校、真和志高校で開催!**

松城中学校

運輸部では、学生に旅の素晴らしさを伝え、自分の将来を考
えるきっかけとなる「若旅★授業」を実施しています。これま
でに松城中学校（1月19日）、真和志高等学校（2月2日）にお
いて開催しました。

沖縄初となる「若旅★授業」
の第1回目に沖縄ツーリスト(株)
の田邊兼一氏を講師にお招きし、
全校生徒の前でご講演いただき
ました。田邊氏は、高校時代の
サッカー遠征でスペインを訪問
したことがきっかけで、日本と
ヨーロッパの歴史や文化、習慣
の違いに触れ、現在はヨーロッ
パなど世界の魅力を伝えたいと
海外ツアーの企画・造成を担当
しています。

講演では、田邊氏が学生時代
に夢中になっていたことや将来
の夢や目標がないまま大学進学
したことで失敗した経験、ヨー
ロッパ好きが高じて旅行会社に
入社したことからはまり、生徒
へ伝えたいこととして、「旅先で
の出会いが自分を成長させてく
れる」「自分の足を運んで、広い

世界の雰囲気や地域ごとに違う
風の“におい”を感じよう!”
「勉強を始めるのに年齢は関係な
い」「旅は自分に自信を与えてく
れる」をキーワードに、これま
で訪問した南極大陸をはじめ世
界各国の世界遺産や建造物の写
真をクイズ形式で織り交ぜなが
ら、旅で得られた経験を披露し
ていただきました。



「若旅★授業」を聴講する松城中学校の生徒たち



南極含め32の国と地域を旅した経験を披露



クイズ形式で授業を進める講師の田邊兼一氏

第2回目は県内でも珍しい単位制高校で英語を選択する1～3年生を対象に、沖繩ツーリス（株）の玉城今氏にご講演いただきました。玉城氏は、高校時代のホームステイ、大学時代のワーキングホリデーでの経験を通じて、

自己紹介や日本、沖繩を紹介する機会の中で沖繩の素晴らしさを紹介する喜びを仕事にしたいと入社。現在は、本店営業部チーフとして活躍されています。

講演では、中学までは内気でシャイな少年だった講師が、親の意向でアメリカへ交換留学することになり、自己主張しないと何もできないという「挑戦の場所に立たされた」ことにより内気な性格を克服。数々の自己紹介の中で「自分のことを客観視する」意識が培われ、沖繩を伝える機会においては、「沖繩の素晴らしさ」を見いだ

すきっかけとなったことを紹介。また、留学・ワーキングホリデー先での生活や旅行を通じて感じたこととして、「やりたいことはやってみないとわからない」「とりあえずやってみる」「旅は自分を成長させる」という言葉とともに、「自分なりの旅の形を見つけてください！」と、生徒へエー



「若旅★授業」を聴講する真和志高校の生徒たち

ルを送っていただきました。運輸部では、今回の取組を踏まえ、講演を希望する学校と講師のマッチングを行うなど、「若旅★授業」を継続的に実施していきます。



ワーキングホリデーの仕組みを交え旅の魅力を披露



生徒目線で自らの経験を語る講師の玉城今氏

【講演を聞いた後の旅行に対する意識の変化】

今回の授業をうけて生徒の旅行に対する意識は以下の様に変化しました。国内・海外旅行に「とても行きたい」の割合が特に増えました。

	(講演前)			(講演後)	
○国内旅行	とても行きたい	48.3%	→	とても行きたい	58.0%
	行きたい	35.4%	→	行きたい	30.9%
○海外旅行	とても行きたい	42.7%	→	とても行きたい	52.5%
	行きたい	24.5%	→	行きたい	28.3%

(松城中学校アンケート結果)